

あいち女性の 活躍促進サミット2022 開催レポート

日時 | 2022年11月11日(金) 13:00~15:30 会場 | アイリス愛知(コスモス)

「あいち女性の活躍促進サミット2022」を11月11日にアイリス愛知で開催しました。
第1部では「あいち女性の活躍プロモーションリーダー」感謝状の贈呈式を、
第2部では「あいち女性輝きカンパニー」優良企業の表彰式を、
第3部では株式会社大和証券グループ本社取締役会長の日比野隆司氏による基調講演を、
第4部では表彰企業による好取組事例の発表を行いました。
当日は、会場にて87名、オンラインにて202名の企業経営者や人事担当者らが参加しました。

第1部

「あいち女性の活躍プロモーションリーダー」感謝状贈呈式

贈呈式に先立って大村愛知県知事より、参加企業への感謝の言葉とともに「男女が共に性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮し、希望に応じていきいきと働くことのできる社会を実現することが喫緊の課題。愛知県では女性が元気に働き続けられる愛知の実現を図るため、女性の活躍に向けた気運の醸成、ワーク・ライフ・バランスの推進、保育サービスの充実などの施策に取り組んでおり、今後も社会のニーズを的確に捉えながら、さらに女性の活躍促進に努めていきたい」と、挨拶がありました。

続いて「あいち女性の活躍プロモーションリーダー」感謝状が株式会社名古屋銀行に贈呈されました。取締役頭取の藤原一郎様は感謝状の贈呈を受け、「女性活躍推進に取り組むお客様に『あいち女性輝きカンパニー』を紹介し、300社以上のカンパニー認証のお手伝いをしてきた。今後も、地元愛知県の地域金融機関として、当地域の発展と地域のお客様全ての成長のため県と一緒に積極的に取り組んでいきたい」と述べられました。



株式会社名古屋銀行
取締役頭取 藤原一郎様

第2部

「あいち女性輝きカンパニー」優良企業表彰式

愛知県では、女性の活躍促進に向けた取組を積極的に推進している企業を「あいち女性輝きカンパニー」として認証し、その中でも他の模範となる企業を優良企業として表彰しています。2022年度は、6社が表彰されました。

優秀賞

常時雇用する労働者の数が301人以上の部

- 株式会社東海理化電機製作所
- 株式会社トーエネック
- 三井住友海上火災保険株式会社

優秀賞

常時雇用する労働者の数が300人以下の部

- 株式会社スギテクノ
- 名工銘鉄株式会社

奨励賞

- 株式会社丸天産業



株式会社東海理化電機製作所
ダイバーシティ推進室長 木村圭子 様



株式会社トーエネック
取締役専務執行役員 西脇哲也 様



三井住友海上火災保険株式会社
中部総務部長 安並明洋 様



株式会社スギテクノ
代表取締役社長 道古里美 様



名工銘鉄株式会社
代表取締役社長 田中俊行 様



株式会社丸天産業
代表取締役 天野敬之 様



第3部

基調講演



日本の未来を切り拓くダイバーシティ経営

グローバル経済の中での日本の相対的地位低下という厳しい現状を打破するため、従来の画一的な企業モデルから、ダイバーシティを成長とイノベーションの礎とする経営への転換が求められていると日比野氏。

ダイバーシティの取組を行う中で、女性活躍推進は一朝一夕に達成されるものではないとし、採用、育成、登用の流れを大切に、管理職比率のみならず採用比率においても目標を掲げてきている。また、育児は女性がするものという性別役割分担意識を解消するために男性の育児参画促進にも力を入れており、多様性が持続的な企業価値向上に向けた起爆剤になるという観点で常に真剣に取り組んでいるとお話されました。

世界と比較して遅れをとっている日本のジェンダーやダイバーシティは、日本企業が成長する伸びしろでもあり、ダイバーシティ経営が日本の未来を切り拓く決定打であるという結論で講演を締めくくられました。

株式会社大和証券グループ本社 取締役会長 **日比野 隆司**氏



第4部

表彰企業による好取組事例発表

「あいち女性輝きカンパニー」の優良企業として表彰された企業6社より、取組事例の発表が行われました。各社の事例発表に併せて、株式会社羽生プロ 代表取締役社長 羽生祥子氏をファシリテーターとして、トークセッションも行われました。



株式会社東海理化電機製作所

ダイバーシティ推進室長

木村 圭子 様

2021年に東海理化ダイバーシティ宣言として「誰もが自分の個性を最大限発揮できる会社であるために」というトップメッセージを発信。また、2022年1月にダイバーシティ推進室を設立。

働き続けるための支援に加え、活躍支援にも力を入れている。女性職員による採用プロジェクトを発足し、特に理系の女子学生へのアプローチに注力している。また、キャリア形成支援セミナーやワーキングママ会の実施、ダイバーシティ推進月間による社内風土の醸成など、男女が共に働きやすい環境に向けて取り組んでおり、全ての社員が活躍し、それを実感できる会社を目指す。

株式会社トーエネック

人事部 いきいき人材活躍推進グループ長

柴田 佳子 様

2015年にダイバーシティ推進の専任部署を人事部内に設置。性別にとらわれないキャリア形成の実現に向けた施策を展開し、女性の管理職登用や職域拡大につなげている。女性の平均勤続年数は継続して20年を越え、長く働き続けることができる職場環境が整っている。

女性活躍への取り組みは以下の3つ。①メンター制度の導入②女性技術者の孤立防止とモチベーションの維持向上のため交流会を開催③女性営業職の起用。女性だけでなく、誰もが働きやすい職場づくりに努めている。

三井住友海上火災保険株式会社

中部総務部人事総務チーム課長代理
人事ユニット長

池上 遼 様

「社員の柔軟な働き方の実践を促し、社員一人ひとりのエンゲージメントを高め、D&Iを加速する環境を整備することで、多様な社員全員が成長し活躍する会社」を目指している。

マタハラ・パタハラ防止研修を通して産休、育休への理解と受け入れの雰囲気を全社的に醸成。育休復帰後も安心していきいきと働ける環境が整い、女性の管理職数など増加。昨今は、男性育休の1カ月取得の推進に特に力を入れている。名古屋では独自に、育休中社員と育休復帰社員とのWEB懇談会を実施。

株式会社スギテック

代表取締役社長

道古 里美 様

環境部次長

錦 美保代 様

①育児経験のある女性比率が高い②管理職に育児・介護経験者がいる③メンバーが協力し合える④残業が少ない⑤休みが取りやすいなど女性が働きやすい職場が整っている。

異なる部署から女性管理職を3名同時に登用。その中で製造現場初の女性工場長が就任し、誰もが働きやすい職場改善に取り組んだ。また、会社支援によるフォークリフト免許取得支援や資格取得支援、スキルマップ作成による多能工化教育に力を入れており、女性のキャリアアップを応援している。

名工銘鉄株式会社

代表取締役社長

田中 俊行 様

人事課長

山田 美奈子 様

2022年1月に男女混合プロジェクトチームを立ち上げ、①働きやすい環境づくり②就業継続支援③楽しめる会社作りの3つの行動目標を立てた。

男女共に意見を出し合える小規模会議を開催し、風通しの良いコミュニケーションが取れる風土づくりを行った。有給休暇の時間単位取得や男性育休取得事例の周知を通じ、両立を支援。また、社員へ誕生日ケーキを贈呈し、家族との団らんを大事にもらう取り組みも実施。社員と家族、縁ある全ての人を幸せにしたいという理念で、皆が活躍できる職場づくりを進めていく。

株式会社丸天産業

代表取締役

天野 敬之 様

総務人事部長/未来企画室長

竹内 理恵 様

約10年間で女性社員が6名から19名に、営業職の女性も1名から6名に増加。育休取得率は100%、時短勤務者もあり、子育てをしながら活躍できる環境を整えている。

2020年に女性活躍推進室を設置。2021年には、働くママの会を開始し、実際にいたワーママ目線の意見から育児中社員の時短勤務制度の見直しが実現。

その他新入社員のペア制度や属人化業務の見直しによるシェアワークの実施、全社での女性営業職の好事例共有、自社発刊事例集での女性社員紹介などを実施。さらに社員がいきいき働ける環境づくりを目指す。

